

2025 年 11 月 4 日

株式会社マイスター

クボタ環境エンジニアリング株式会社による当社の子会社化について

株式会社マイスター（本社：北海道函館市、代表取締役社長：瀧 浩幸、以下「当社」）は株式会社クボタ（本社：大阪市浪速区、代表取締役社長：北尾裕一）の 100%子会社であるクボタ環境エンジニアリング株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：中河浩一、以下「クボタ環境エンジニアリング」）の子会社となることをお知らせいたします。

1. 背景と狙い

・上下水道施設などの社会インフラ施設の多くは老朽化が進み、点検や整備による設備保全の重要性が高まっています。一方で、点検・整備人材の高齢化と人手不足、それに伴うノウハウ伝承が課題となっており、これらの課題に対応するためには、O&M（オペレーション&メンテナンス、運転維持管理）業務の DX（デジタルトランスフォーメーション）による省力化・省人化が不可欠です。

・マイクロソフト認定パートナーである当社は、施設内の様々なメーター画像から AI が数値を自動認識して即時データ化する「Eye's AI[®]」や、BIM/CIM、点群などの大容量 3D データを MR デバイスなどで現実空間に投影する機能を備えたクラウドサービス&アプリケーション「ViXAM[®]」など、「見える化ソリューション」に強みを持つシステム開発会社であり、FM (Facility Management、施設管理) システム、MR 技術、画像認識 AI などの知見や技術を有しています。

・クボタグループは水・環境の事業領域におけるソリューションを成長ドライバーのひとつとしており、機器売り中心から、O&M やソリューションを中心としたビジネスへ転換することをめざしています。クボタ環境エンジニアリングは AI や IoT など ICT 技術を活用した上下水道施設や廃棄物処理施設などにおける O&M 業務の DX による省力化・省人化の実現に取り組んでいます。

・2022 年以降、当社とクボタ環境エンジニアリングは MR デバイスなどを活用した点検合理化技術や AI による画像認識を活用した点検データシステム開発で協業してまいりました。クボタ環境エンジニアリングがこれまで培ってきたインフラ施設の運営維持管理ノウハウと、当社の持つ知見や技術を組み合わせることで、O&M 業務のイノベーションを通じて、効率的で持続可能な水環境インフラの構築を実現してまいります。

2. 当社の技術を活用した事例

四足歩行ロボットが自動で点検ルートを設定するシステムや、メーター画像から AI が数値を自動で読み取り即時データ化する技術の開発を当社が担っています。



四足歩行ロボット等の活用で下水処理場の点検業務を効率化する実証実験を開始（2024 年 5 月 14 日）
<https://www.kubota.co.jp/news/2024/management-20240514.html>

3. 当社、クボタ環境エンジニアリングの概要

■当社

会社名	株式会社マイスター
事業内容	各種コンピュータソフトウェアのシステム開発・販売・保守
設立年	2000 年
本社所在地	北海道函館市
代表取締役社長	瀧 浩幸
従業員数	20 名（※2025 年 4 月現在）

■クボタ環境エンジニアリング

会社名	クボタ環境エンジニアリング株式会社
事業内容	浄水場、下水処理場、し尿処理施設、最終処分場浸出水処理施設、廃棄物処理施設、ポンプ施設の運転・維持管理業務受託及び設計・施工・補修、産業廃水・排ガス処理設備の設計・施工及びメンテナンス
設立年	2022 年
本社所在地	東京都中央区
代表取締役社長	中河 浩一
従業員数	2,791 名（うち海外子会社 221 名）（※2025 年 4 月現在）

以上

<リリースに関するお問い合わせ先>

株式会社マイスター 業務課 佐藤

TEL :0138-34-2377 E-Mail : info@mster.co.jp

ニュースリリースに記載されている情報は発表時のものであり、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。